当日ペースメーカ植え込み術を受ける方へ　　（1枚目）

患者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

特記事項:

症状説明: 洞不全症候群、房室ブロック、
徐脈性心房細動に対し植込み型心臓ペースメーカーにより、
心筋を電気的に刺激し、適正な心拍を維持します。

退院基準:　①ペースメーカーの作動に問題がない　②創部に異常がない　③自己脈測定ができる

	入院当日	手術当日(術前)(　　／　　)	手術当日(術後)	術後1日目(　　/　　)	術後2日目(　　/　　)
検査・治療・処置	●心電図モニターをつけます ●リストバンドを付けます ●心電図検査 ●胸部レントゲン撮影 ●血液検査 上記の検査を行うことがあります。	●検査着に着替えていただきます 下にシャツは着ないでください パジャマのズボンは着用できます ●検温・血圧測定をします	●心電図検査と胸部レントゲン撮影をします ●心電図モニターをつけます ●検温・血圧測定をします 帰室時 3時間後(安静解除時) 	●心電図モニターをつけます → ●心電図検査・胸部レントゲン撮影をします。 ●採血検査を行います。 ●創部のガーゼ交換をします ●臨床工学技士によりペースメーカーのチェックを行います（9時頃、土日祝にあたる場合は日時を変更する場合があります） ●午前中に検温・血圧測定をします	●創部のガーゼ交換をします ●午前中に検温・血圧測定をします
薬剤	●普段飲んでいる薬があればお知らせください 	●中止する薬があればおしらせします それ以外の内服薬はいつも通り飲んでください ●植込み側の腕に点滴をします 手術2時間前ぐらいより開始します ●抗菌薬の点滴をします	●痛みがあれば痛みどめを使うことができます 看護師にお知らせください 		
安静度・リハビリテーション	●入院時からベッド上安静です。 →		●3時間ベット上で安静にしていただきます。その後トイレ歩行ができます ●植え込んだ側の腕は肩より上に挙げないでください →	●病棟内の歩行ができます →	
排泄	●ベッド上での排泄になります。 →		●安静中の排泄は看護師付き添いでトイレまで行けます	●制限ありません →	
清潔		●時計・アクセサリー・義歯などはずせるものは外してください。 化粧、マニュキュアはしないでください	●安静解除後パジャマに着替えます	●下半身のシャワー浴が可能です。	
食事・栄養管理	●入院中はカロリー・塩分制限食になります	●午前手術の場合は朝食が絶食になります 午後手術の場合は昼食が絶食になります	●むかつきなどなければ食事をとることができます		
説明・指導・教育	●手術同意書の説明をします ●手術前後の経過について説明します ●ビデオを見ていただきます。 		●安制度の説明をします	●医師より病状説明をします ●日常生活指導をしま ●パンフレットをお渡しします。 ●病棟の案内をします 	●日常生活指導をします

当日ペースメーカー植え込み術を受ける方へ （2枚目）

特記事項:

退院基準:　①ペースメーカーの作動に問題がない　②創部に異常がない　③自己脈測定ができる

	術後3日目（　/　）	術後4日目（　/　）	術後5日目（　/　）	退院日（　/　）	
検査・ 治療・ 処置	●心電図モニターをつけます ●午前中に検温・血圧測定をします 	●午前中に検温・血圧測定をします ●血液検査をします ●心電図検査・胸部レントゲン撮影をします	●午前中に検温・血圧測定をします ●臨床工学技士によりペースメーカーのチェックを行います （9時頃、土日祝にあたる場合は日時を変更する場合があります） 	●創部の保護テープを医師により、午前中に外します。 ●退院前に心電図モニターを外します。	
薬剤					
安静度・ リハビリ テーション	●病棟内の歩行ができます ●植え込んだ側の腕を肩より上に挙げることができますが、過度な運動は避けてください				
排泄	●制限はありません				
清潔	●下半身シャワーが可能です。			●シャワー浴ができます 退院後は入浴ができます	
食事・ 栄養管理	●カロリー・塩分制限食です				
説明・ 指導・ 教育	●日常生活指導をします 			●看護師より退院の説明をします □次回外来受診日 □内服薬の説明 □手帳の説明 ●クラークより会計の説明をします	